

せき・たんに [鎮咳去痰薬]

第②類医薬品

ベリコデ[®]せきどめ顆粒

《シャゼンソウエキス・セキサンエキス・カンゾウエキス配合》

せきは、もともと喉や気管などの分泌物や侵入してきた異物を除去するための防衛機構です。しかし、あまり過度になると、体力を消耗し、病気の回復が遅れ、さらに余病を併発する場合もあります。

ベリコデせきどめ顆粒は、はやく溶けて、せきをしずめ、たんの分解や排出を助ける効果があります。

⚠ 使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

1. 次の人は服用しないでください

本剤又は鶏卵によるアレルギー症状を起こしたことがある人。

2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください

他の鎮咳去痰薬、かぜ薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬（鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬）、鎮静薬

3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください

(眠気があらわれることがあります)



相談すること

1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談してください

(1) 医師の治療を受けている人。

(2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。

(3) 授乳中の人。

(4) 高齢者。

(5) 本人又は家族がアレルギー体质の人。

(6) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。

(7) 次の症状のある人。

高熱、排尿困難

(8) 次の診断を受けた人。

心臓病、高血圧、糖尿病、腎臓病、緑内障、甲状腺機能障害

2. この場合は、直ちに服用を中止し、この説明書を持って医師又は薬剤師に相談してください

(1) 服用後、次の症状があらわれた場合。

関係部位	症状
皮ふ	発疹・発赤、かゆみ
消化器	恶心・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい
その他	排尿困難

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐにじんましん、浮腫、胸苦しさ等とともに、顔色が青白くなり、手足が冷たくなり、冷や汗、息苦しさ等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群) 中毒性表皮壊死症 (ライエル症候群)	高熱を伴って、発疹・発赤、火傷様の水ぶくれ等の激しい症状が、全身の皮ふ、口や目の粘膜にあらわれる。
偽アルドステロン症	尿量が減少する、顔や手足がむくむ、まぶたが重くなる、手がこわばる、血圧が高くなる、頭痛等があらわれる。

(2) 5~6回服用しても症状がよくならない場合。

3.次の症状があらわれることがあるので、このような症状の継続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師又は薬剤師に相談してください

便秘、口のかわき

■ 効能・効果 ■

せき、たん

■ 用法・用量 ■

1日3回、食後なるべく30分以内に次の量を服用してください。

年齢	1回量
15才以上	1包
11才～15才未満	2/3包
8才～11才未満	1/2包
5才～8才未満	1/3包
3才～5才未満	1/4包

[用法・用量に関する注意]

(1)用法・用量を必ず守ってください。

(2)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

■ 成分と働き ■

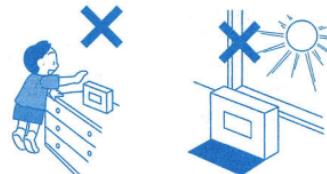
1包(2g)中に次の成分を含んでいます。

成 分	含量	働き
ジヒドロコデインリン酸塩	10mg	せき中枢に働き、せきをとめます。
ノスカピン	20mg	速効性のあるせきどめ薬です。
グアヤコールスルホン酸カリウム	90mg	気道の分泌液を増やし、たんを出しそうします。
dl-メチルエフェドリン塩酸塩	25mg	気管支を広げ、呼吸を楽にして、せきをしのぎます。
d-クロルフェニラミンマレイン酸塩	1.33mg	アレルギー性のせきをしのぎます。
リゾチーム塩酸塩	20mg(力価)	炎症をおさえます。
シャゼンソウエキス (原生薬換算量338mg)	50.6mg	せきをしのぎ、たんをとる効果があります。
カンゾウエキス (原生薬換算量600mg)	200mg	炎症をおさえます。
セキサンエキス (原生薬換算量96mg)	12mg	たんを排出させる効果があります。

添加物として無水ケイ酸、乳糖、トウモロコシデンプン、ヒドロキシプロピルセルロース、セルロースを含んでいます。

■ 保管及び取扱い上の注意 ■

- (1)小児の手のとどかない所に保管してください。
- (2)直射日光の当たらない、湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (3)誤用をさけ、品質を保持するため、他の容器に入れかえないでください。
- (4)使用期限をすぎた製品は服用しないでください。



副作用被害救済制度 ☎0120-149-931

お問い合わせ先

本剤の服用により、何か変わった症状があらわれるなど、お気付きの点がございましたら、お買い求めのお店又は下記までご連絡いただきますようお願い申しあげます。

三宝製薬株式会社 お客様相談室 電話03-3952-0100
月～金曜日 9:00～17:00 (祝祭日を除く)



製造販売元
三宝製薬株式会社

東京都新宿区下落合2-3-18